

第1回在宅医療・介護連携推進に係る多職種合同意見交換会実施報告

1 目的

地域包括ケアシステムの構築における重要な要素である在宅医療・介護連携について、地域の医療機関・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状と課題の抽出、解決策等を協議する。

また、この意見交換会は地域支援事業における包括的支援事業の一つである在宅医療・介護連携推進事業として行なうものである。

2 実施結果

(1) 実施日・時間 平成27年2月19日(木)・19:00～21:00

(2) 参加者 総勢 69名

医療		介護		その他	
医師会関係	16人	居宅介護支援事業所	8人	栄養士会	5人
歯科医師会関係	5人	訪問介護	2人		
薬剤師会関係	3人	訪問入浴	1人		
		短期入所生活介護	4人		
		通所介護	9人		
		通所リハビリ	6人		
		訪問看護	2人		
		地域包括支援センター	7人		
		訪問美容	1人		

市職員 副市長
 (8名) 健康福祉部長
 保健センター所長 他2名
 高齢者福祉課長 他4名

(3) 会場 行田市総合福祉会館「やすらぎの里」第3研修室

(4) 内容 「第1回 在宅医療・介護連携推進に係る多職種合同意見交換会<プログラム>」のとおり

(5) グループワークにより出された意見
 ・別添意見集約表

(6) 発表のこはぜ投票結果

G	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
投票数	18	19	50	9	13	27	16	19	15	11	9

(7) アンケート結果 回答数60

【職種】

医師 6人(10%) 歯科医師 2人(3.3%)
 介護支援専門員 12人(20%) ソーシャルワーカー 3人(5%)

介護福祉士	5人(8.3%)	理学療法士	5人(8.3%)
看護師	6人(10%)	薬剤師	3人(5%)
管理栄養士	4人(6.7%)	歯科衛生士	1人(1.6%)
機能訓練指導員	1人(1.6%)	施設管理者・事務	5人(8.3%)
作業療法士	1人(1.6%)	生活相談員	3人(5%)
その他の職種	2人(3.3%)	不明	1人(1.6%)

【本日の内容】

	不満	どちらかといえば不満	どちらでもない	どちらかといえば満足	満足	記入なし
① 自己紹介	0 (0.0%)	4 (6.7%)	8 (13.3%)	19 (31.7%)	26 (43.3%)	3
② ディスカッション(GW)	1 (1.7%)	2 (3.3%)	2 (3.3%)	24 (40%)	29 (48.3%)	2
③ 全体をとおして	1 (1.7%)	1 (1.7%)	5 (8.3%)	25 (41.7%)	26 (43.3%)	2

【本日の会議で感じたこと】

- ・是非、継続させて下さい。(医師会、市が主導で！)
- ・皆の熱意を感じた。
- ・自分が思っている以上に、医師のハードルが他職種から見ると高い。
- ・多職種の集まりは意味あるものと感じた。
- ・多機関で顔合わせや話ができよかった。
- ・顔を合わせることでの情報量の多さ。
- ・いろいろな職種の方がいても同じように考えている事が知れてよかった。
- ・たくさんの情報をコミュニケーションできたので、楽しかったです。会の継続をご期待します。
- ・様々な事業所の方々、またDrとの顔合わせの上での意見交換ができ、有意義でした。(楽しかったです。)
- ・共有の必要性
- ・医療介護の連携をいっそう強く感じられた。これからもよろしくお願いします。
- ・顔の見える連携ができ、とても良かったです。
- ・他職種の方とお知り合いになれて良かったです。
- ・参加してよかったと思います。
- ・多職種が集まって話しあう機会は大変貴重だと思いました。
- ・在宅の重要性。
- ・顔を見ながら色々お話できたことが良かったと思いました。
- ・連携に向けて一步をふみだしたと感じた。
- ・第1回としては非常に有意義でした。
- ・色々な職種の方と話ができ良かった。
- ・第1回目から次へつなげていけると良いと思います。
- ・発表の場で包括が一人もいないことについて普段のかかわりの少なさを感じる。ディスカッションのテーマを具体的にしぼる必要がある。
- ・違う法人のスタッフの方々と話ができとても新鮮でした。市でまとまってささえる医療、介護はとてもすばらしいと思います。また沢山の意見を聞きたいと思います。

- ・グループワークはとても良かった。普段、関わりのない Dr との会話ができて、どの職種も、利用者のことをよく考えていることが分かった。
- ・多職種の交流を目的としているが、最後の発表は医師会の考えがつつよすぎると感じました。他の職種の意見は尊重してほしい。
- ・素直に意見交換会と思えば良かったですが、ざっくばらんで、内容がむずかしい。
- ・どの事業所、職種も同じ悩みや課題を持っている事が分かって良かった。
- ・もっと早くこういう機会を設けてほしかった。
- ・顔の見える会議として楽しい場作りが出来たと思います。
- ・実際に顔を合わせて話すことができ今後連携につながりそうな感じがしました。
- ・いろいろな職種の方のお話が聞けて参考になりました。
- ・様々な職種の方々と顔をあわせる機会はなかなかない事から大変良いと思います。
- ・タイトルが連携とありましたが具体的な内容にならなかったのが不完全燃焼感が残る。行田市は高齢化率が他より早いので、次は具体的な会議になることを期待します。
- ・おっしゃるとおり、ずいぶん前に話していた内容がようやく実現して良かったですが、次を必ず、先に進むようにしていただきたい。
- ・お互いの顔が見えたのが非常に親しみを持って今後の関係が築けると思う。
- ・顔が見えてよかった。
- ・多職種が集まっていろいろな思いをたくさんお話できて有意義な時間が過ごせて良かったです。
- ・期待以上に楽しめた。行政の力でまず第一歩、顔の見える関係づくりがありがたい。
- ・顔を合わせる事から始まる。
- ・顔の見える会議でとてもよかった。話やすい雰囲気がよかった。
- ・顔合わせが大事だとあらためて感じました。
- ・いつもは書類だけの関わりの方々と顔を合わせて話が出来た事はとても良かったです。
- ・顔の见えない相手が多く感じていたが、このような場をもつていただく事で笑顔で接する事ができました。今後も継続して行ってほしいです。行田市のこれからを在宅医療、介護で支えていきたいです。進行がスムーズで良かったです。
- ・このかわり大切だと思います。
- ・普段、会えない方と会えて良い機会だったと思う。
- ・多職種を実感・・・それぞれの考えがちがっておもしろかった。
- ・顔合わせはとても大事だと感じました。ドクターと話せることって、貴重です。
- ・活発な意見交換ができたと思う。思うところさまざまな職種が集まりこの様な場を持ったこと本当に良かったと思います。同じ様な意見集約をし行政は、又、一歩ふみ出してほしいと思います。
- ・行田医師会、行田市在宅医療支援センター利用したいと思いました。知らないことは恥だと思いました。他職種の方の意見を聞けて、ためになりました。
- ・他市の状況を見るに付け、行政の役割の重要性を再認識致しました。平素より包括や居宅から重要な提言を市に行っても窓口で全く意見をきいていただけないので今日のような会議だけでなく普段から、風通しのよい関係が築けるといいと思いました。
- ・交流の場の必要性はみんなが感じているのだと再確認した。
- ・合同意見交換会参加にお声がけいただきありがとうございました。本日、参加して楽しいひと時を過ごすことができました。計画的に計算されて行われたように感じました。目的とした「建設的な意見や顔見知りになる。」は成功したのではないかと思いました。ただ「ここでは皆が行田を愛している一般市民(社会的地位は必要ない。）」がまだ不十分と感じました。自己紹介の起点で感じました。言っている割にはそうするのか？と思いました。

【会議に対する要望や改善点など】

- ・次回よりポイントをしばってデイカッションの時間を増やして深めてほしい。
- ・時間的に大変だと思いますが、face to face を大事にしながら、ICT、等、Network 作り

を。

- ・なし
- ・定例化
- ・もう少し早い時間で行って欲しい。
- ・市の現状と今後
- ・今後もお願いします。
- ・もう少し早い時間設定だと有難いです。
- ・会議の継続
- ・とても進行もスムーズで、また次回も出席させて頂けたらと思います。
- ・もう少し広いとよいと思う。
- ・長く続けてほしい。
- ・それぞれの職種が在宅でどのようなサービスをできるのか互いに知る必要がある。(発表会をする)
- ・これからも、ずっと続けてほしい。
- ・行政が連携をしっかりと行うべき。参加者に手当てを支給するべき。
- ・発表の2分が短かったです。もっと他の班の意見を聞いてみたかったです。
- ・時間、場所(ちょっと狭い)
- ・時間でしょうか。
- ・もう少し流れをしっかりと決めて(グループごとに担当をつける等)欲しかった。
- ・部屋をもう少し広く
- ・SNS等、早く実施してほしい。同じような会を今後もつづけてほしい。
- ・的をしぼった意見交換が出来ると良いと思います。
- ・開始時間が遅い点。会議時間が短い点。
- ・具体的な内容や次に進む感のある議題でお願いしたい。
- ・いろいろな意見が発表できて良かったと思う。音頭とりを行政の方が進めて行ってほしい。
- ・時間が短くて(各セッション)大変。
- ・開催、スピードUP、頻度UP
- ・これから、次回の会議にも是非参加させて頂きたいと思います。
- ・定期的な開催をお願いします。
- ・定期的に交流会をお願いしたいです。
- ・今後も会議を開いて下さい。
- ・日中あるとよいです。
- ・会議の開催時間は日中をお願いしたい。
- ・介護保険課の職員の方々も参加されると良いと思いました。
- ・時間帯を日中に。
- ・後半になってグループの中で、介護現場で就業されている方々の意見交換会が開催されたことがない事を知りました。医療と介護の連携を話題に進めていますが、行政は医療現場や介護現場の問題点や課題、実態を理解していますか？踏まえた上で連携の話をした方が良いのではないかと思います。医療系(特に医師)はシステムの構築を介護系は現場ですぐに役立つ人、物、環境を唱えます。一致するのは端末ということになるでしょう。しかし、当面の介護のニーズは違うと思います。比較的、介護現場の方が集合すると愚痴になることが予想

されますが、行政はグループ討議のなかに実際入って、介護の生の声を聞きだすことが必要かと思います。まずは、行政は双方の考え方を調査することからはじめたいかがでしょうか？分野別意見交換会も開催すると良いと思います。ケアマネはやっていますね。

